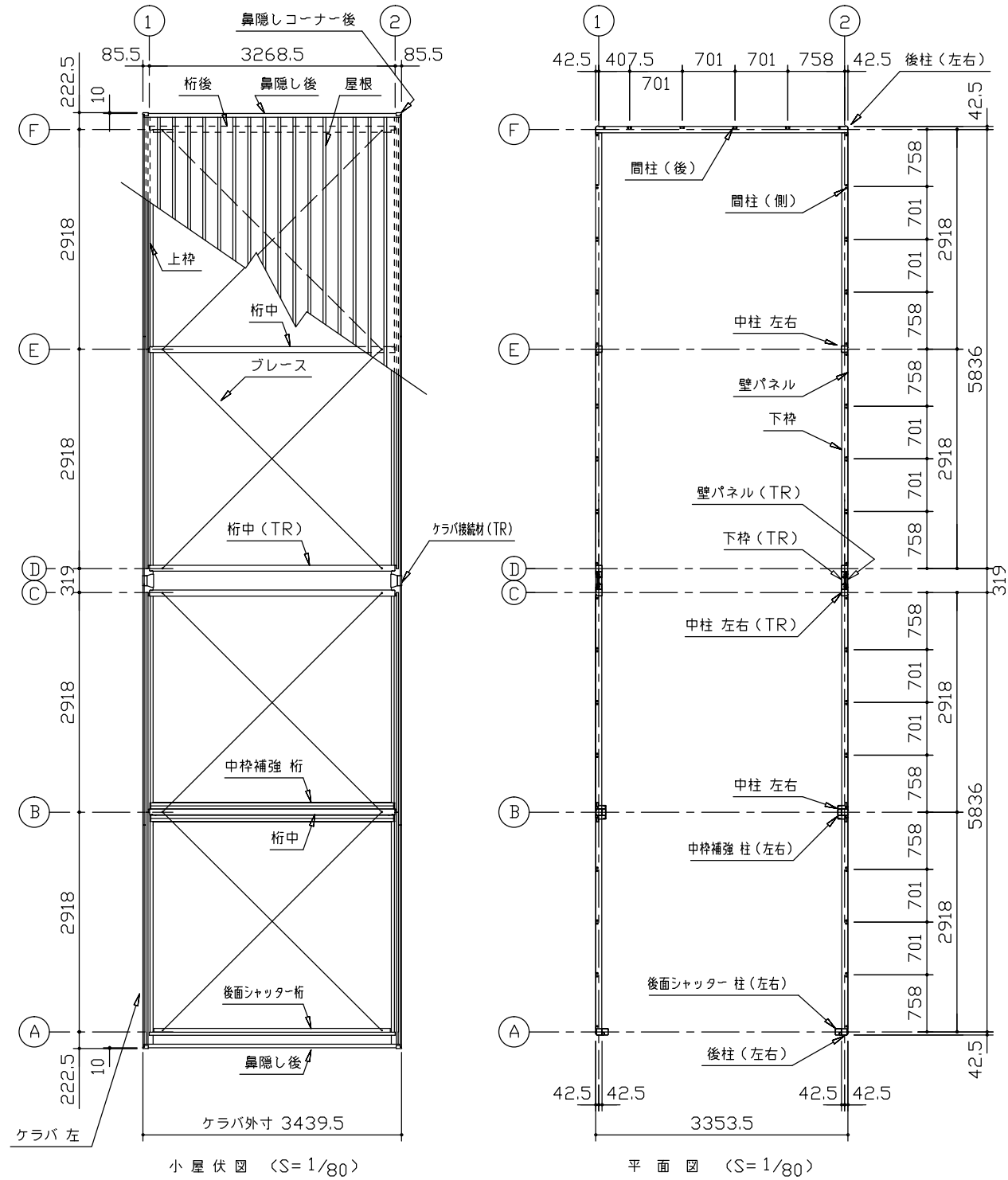


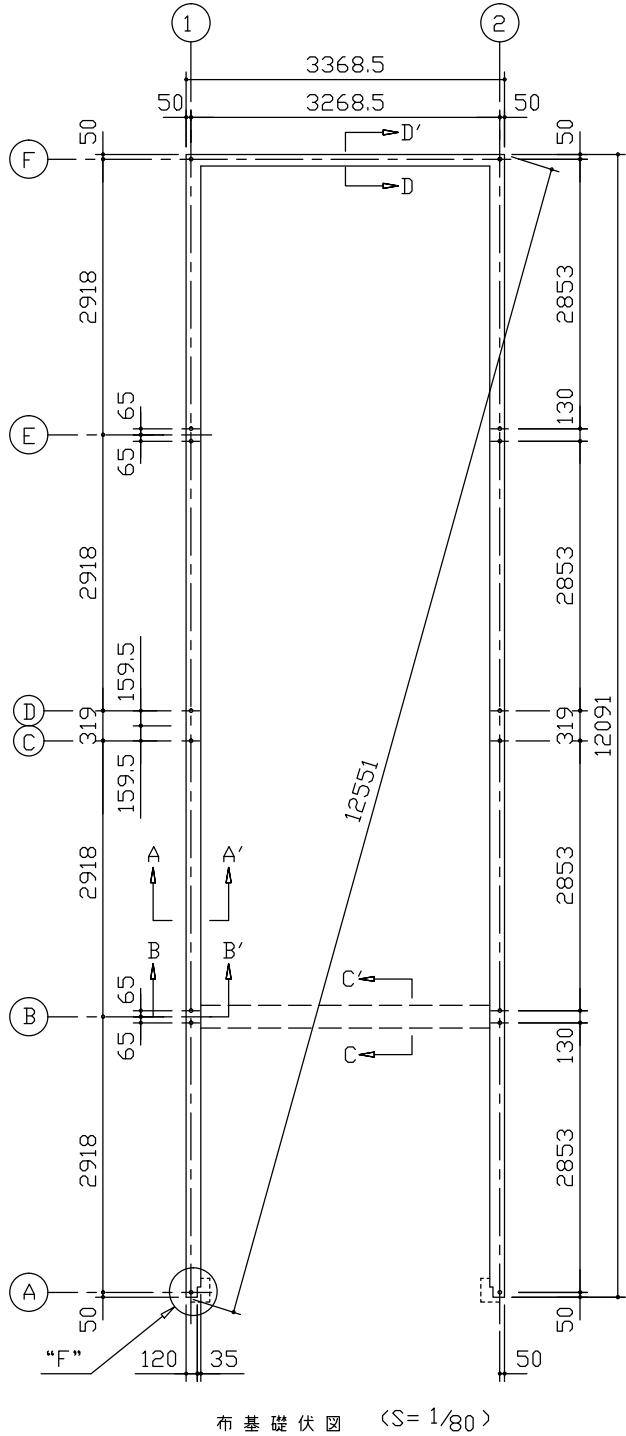
VGC-335959H型 単棟

建築面積	39.19㎡（11.87坪）	（間口柱芯寸法）×（奥行柱芯寸法）
------	----------------	-------------------

構造耐力上主要な部分の部材					
部 材 名	形 状	板 厚	使用材料		有効細長比
後 柱	□-115 × 115	1.6mm	JIS G3312	塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC	55.0
後面シャッター柱	□-85 × 77.5	1.6mm	JIS G3312	塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC	54.8
中 柱 左右	□-85 × 84	1.6mm	JIS G3312	塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC	76.6
中 柱 左右 (TR)	□-85 × 84	1.6mm	JIS G3312	塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC	79.5
後面シャッター桁	└-335.5 × 77.5	1.6mm	JIS G3312	塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC	
桁 中	└-182.5 × 79	2.3mm	JIS G3312	塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC	
桁 中 (TR)	└-180.5 × 79	2.3mm	JIS G3312	塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC	
桁 後	└-155 × 85	1.2mm	JIS G3322	塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛めっき鋼板 CGLCC	
壁パネル	└-25 × 701(350.5)	0.5mm	JIS G3322	塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛めっき鋼板 CGLCC	
中枠補強 柱左右	└└-260 × 121	2.3mm+2.3mm	JIS G3312	塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC	51.2
中枠補強 桁	└└-260 × 185	2.3mm+1.6mm	JIS G3312	塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC	50.3
中枠補強 三角プレート	└└-400 × 400	4.5mm	JIS G3101	一般構造用圧延鋼材 SS400	
ブレース	—	7.0φ	JIS G3101	一般構造用圧延鋼材 SS400	
ターンバックル	—	7.0φ用	JIS A5541	建築用ターンバックル胴 STKM	
アンカープレート	—	6.0mm 9.0mm	JIS G3101	一般構造用圧延鋼材 SS400	

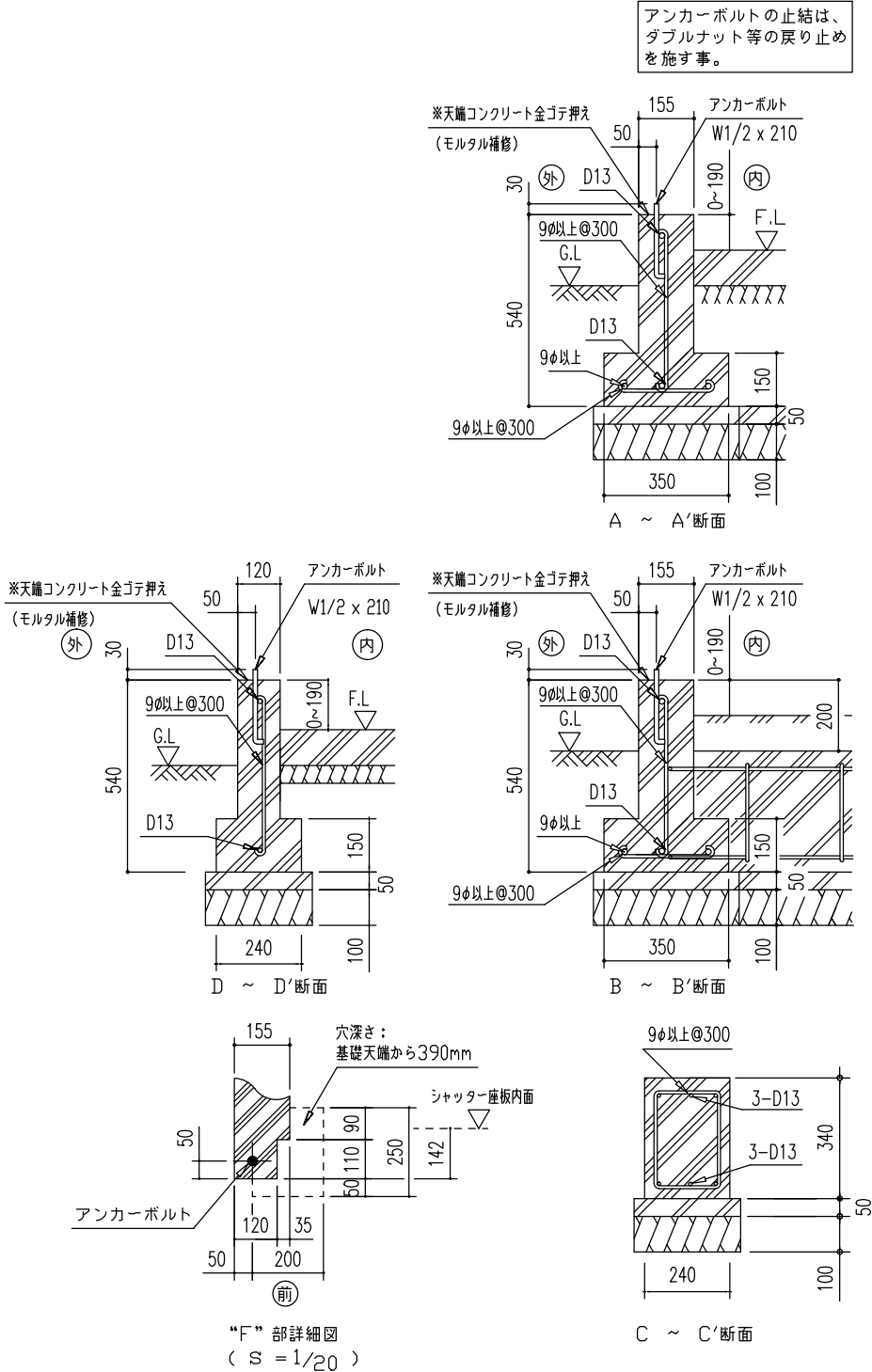


構造耐力上主要な部分以外の部材					
部 材 名	形 状	板 厚	使用材料		
上 枠	└-430 × 55	1.0mm	JIS G3322	塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛めっき鋼板 CGLCC	
下 枠	└-81 × 64	1.0mm	JIS G3322	塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛めっき鋼板 CGLCC	
中柱カバー	└-26 × 145	1.0mm	JIS G3322	塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛めっき鋼板 CGLCC	
間 柱	└-31 × 24	1.2mm	JIS G3322	塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛めっき鋼板 CGLCC	
屋 根	└-88 × 600	0.5mm	JIS G3322	塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛めっき鋼板 CGLCC	
シャッタースラット	└-14.5 × 71	0.6mm	JIS G3322	塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛めっき鋼板 CGLCC	
鼻 隠 し 後	└-122 × 48	0.5mm	JIS G3322	塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛めっき鋼板 (ツートンカラー)	
ケ ラ バ	└-130 × 135.5	0.5mm	JIS G3322	塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛めっき鋼板 (ツートンカラー)	



・有効高サハ、基礎高サヲ含ミマセン。

- ・布基礎断面図 縮尺=1/20
- （地耐力 50kN/㎡以上、コンクリート設計基準強度 18N/mm²以上）
（基準風速 34m/s，地表面粗度区分Ⅱ）
- <上記条件での参考図です。>
- 注1)地耐力が 50kN/㎡ 未満の場合は、地耐力に応じた底盤幅に変更して下さい。
- 注2)寒冷地の場合、凍結深度等を考慮し、実情にあわせて設計して下さい。
- 注3)その他現地の実情にあわせて設計して下さい。



名 称

ヨドガレージ ラヴィージュⅢ

機種名

VGC-335959H型（単棟）

株式会社

淀川製鋼所